

# 2023 NSP Special Battle

2023年1月9日(月・祝) 参加費用4,000円(保険料込)

## 大会概要

- ・ネオスピードパーク(以下 NSP)の 2023 年新春お祭り賞金レース。
- ・NSP のレース経験者はもちろん、2023 年からのレース参加を考え中の方やイベントだけ出てみようかなという方も可能です。(参加基準は 30 秒台~32 秒台で安定して走れる方)
- ・2 レース制のスプリントレースを行い、両レースに対してポイント付与。総合ポイント順で表彰します。**(TOP6 には賞金あり!総額10万円!)**

※ネオスプリントカップのポイント方式を採用します

- ・レースの合間でお遊びタイムトライアルの『**50 秒チャレンジ**』も実施  
スーパーラップ方式で最も 50 秒に近かった選手にも賞金授与!
- ・詳しい内容やスケジュールは以下に続きます

10:00~10:30 受付、10:30~ドライバーズミーティング⇒車両抽選⇒A 組練習走行 7 分間⇒A 組スーパーラップ TT⇒B 組練習走行 7 分間⇒B 組スーパーラップ  
TT 《C 組まである場合は同様に続く》⇒車両抽選⇒第 1 レース 15 周(※1)(C→)B→A ⇒50 秒チャレンジ A→B(※2)⇒車両抽選⇒第 2 レース 15 周(※3) (C→)B→A

タイムトライアルはスーパーラップ方式を採用し第 1 レースのグリッドを決定。

→練習走行後マシンから降りずにピット待機し、全車ピットイン次第すぐに 4 台ずつコースインさせる形でのスーパーラップアタックを開始します。

尚、練習走行中の残りセッション時間は掲示板には表示されません。

チェッカー後は必ず 1 周クールダウンラップを挟んでピットに戻ってください。

(※1) TT の集計結果から上位組(A クラス)、下位組(B クラス)に分けて第 1 レースを行う。3 組になる場合は集計結果の上 A→中 B→下 C と分ける。

(※2) 第 1 レースと同じ組分け/車両で行います。時短のために A 組レース後、そのまま A 組から行います。

(※3) 第 1 レース中のベストラップ順の集計結果から上位組(A クラス)、下位組(B クラス)に分けて第 2 レースを行う。3 組になる場合は集計結果の上 A→中 B→下 C と分ける。

## ○. 競技参加における規則

競技に参加するドライバーの最低重量はヘルメット・グローブ・シューズ・リブプロテクターを外した状態で 65 kg以上とします。

但しフレッシュマン認定ドライバーは 61kg 設定での参加を認めます(運営判断)

## ○. 車両抽選について

- ・各組の 69kg 以上の方から重たい順で優先的に選択できることとする。
- ・以降は各組のメンバーリスト上の方から抽選することとする。

## ○. スタート(NSP 式 1 列ローリングスタート)

以下、スタート手順

### ○グリッド整列

↓

### ○ヒーティングラップ 3 周

※尚、ヒーティングラップ中にスピンした場合は最後尾に回ることとする。

↓

### ○4 周目フォーメーションラップ

ヒーティングラップの終わりにコントロールラインからイエローフラッグを出しますので、そこからは速度を緩めてください。

先頭車両は 1 コーナーからは速度を落とし、いつでも隊列を作れる状態にしてください。

先頭車両が S 字を抜け、追い越し禁止解除ラインに差し掛かるタイミングで徐行状態にし、1 列の隊列を作ってください。

後続のドライバーは前車と間隔を空けずにトレイン状態で続けてください。

(この際、前の車をコツコツ押してしまうと車間や車速が乱れてしまうので、一定の速度と車間で隊列を組めるようお願いします)

各車ヘアピンを通過後、隊列が整ったとスタッフが判断したらグリーンフラッグを提示します。(不整列の場合はもう 1 週の合図)

グリーン提示後も徐行をキープし、指定された加速ゾーンの中で先頭ドライバーの任意のタイミングで加速を開始、レーススタートとなります。

但しコントロールラインを通過するまでは前車を追い抜いてはならない。追い抜きが発見された場合はフライング扱いとなります。

また、コントロールラインを通過するまでは 4 本引いてあるコリドーラインの内、奇数列の左ラインと偶数列の左ラインの範囲内を通過すること。

(コースイン側の線を 1 番線とした場合、2 番線と 4 番線の間という意)

尚、スタートまではショートコースを通過することとする。

**※. 加速ゾーンはホームストレート上右手のコーン 1 本目からその先の 2 本目のコーンの間に設定します。(今までのレースとは場所が違います)**

## ○. 警告 (白黒のフラッグ)

- ・スタート手順違反の場合。(コリドーラインはみ出しなど)
- ・過度のブロック、パイロンタッチ、ピット内タイヤロック
- ・コース外走行(状況による)
- ・その他競技長の判断で警告が出る場合があります。
- ・警告は 2 回警告で 1 ペナルティとなります。

## ○. ペナルティ (黒のフラッグ)

- ・スタート時のフライング判定が出た場合。  
→加速ゾーン前での加速やコントロールライン通過前での追い越し。
- ・後方からの過度のプッシング(順位が入れ替わらない場合でも)。
- ・競技長が危険行為と判断した場合。
- ・レース終盤にプッシングなどラフ行為で順位を上げたり、過度のブロックや進路変更による妨害で順位を守った場合、競技長判断でゴール順位から n ポジション降格ペナルティ という処置をとる場合もあります。(n=行為の度合いによる)
- ・ペナルティは「STOP/GO ペナルティ」もしくはゴール後、10 秒加算にて消化。  
※下記参照

## ○. STOP/GO ペナルティ消化について

- ・フライング判定や累積警告、危険行為などによってペナルティの裁定が下された場合は黒旗とピットインボードの併用により当該ドライバーに STOP/GO の指示を出します。  
その場合当該ドライバーは 3 周以内にピットに入り指定した停止ラインで停車、その後スタッフの合図に従ってコースインしてください。  
3 周以上 STOP/GO の指示を無視した場合は失格となります。  
また、残り周回が 3 周を切った場合のペナルティに関しては黒旗のみの提示とし、その場合はゴール後に 10 秒のタイム加算にてペナルティ消化とします。  
ピットレーンでは徐行厳守とし、速度超過やタイヤロックがスタッフにより確認された場合は更に警告対象となりますので十分ご注意ください。

※. 警告やペナルティは公式戦に準じますが、イベントレースなので普段よりも一層クリーンでジャッジが介入する必要のないレースとなるよう楽しみましょう！

## ○. 赤旗

- ・赤旗が出た場合、赤旗が出る前週のコントロールライン通過順位でグリッドに並び、リスタートする。  
リスタートも 1 列ローリングにてスタート。  
13 周目以降の赤旗については、レースは成立したものと終了とする。  
(赤旗が出る前の周回の順位で決定とする)